



2019 年 11 月 20 日

各 位

会 社 名 三 洋 貿 易 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 新谷 正伸
(コード番号：3176 東証第一部)
問合せ先 経営戦略室長 大谷 隆一
(電話番号：03 - 3518 - 1111)

OXIS Energy LTD との業務提携契約締結のお知らせ

当社は、英国 OXIS Energy LTD（以下、OXIS 社）との間で、同社の開発する最新のリチウム硫黄（Li-S）電池セルとバッテリーシステムの日本市場における拡販を目的とした協業活動の提携に合意いたしました。

記

1. 契約の概要

本提携により、OXIS 社は Li-S 技術の開発を、当社は OXIS 社独自の技術、製品、部材の使用許諾を受け日本市場および海外の日系顧客向けの営業活動をそれぞれ担うことになります。当社は OXIS 社の日本における窓口として、航空、船舶、防衛、鉄道・バス・商用車などの大型電動車向けの顧客開拓を進めてまいります。

・OXIS 社 CEO Huw Hampson-Jones コメント

「三洋貿易とのパートナーシップは、OXIS 社の日本市場における活動において大きな意味を持つと考えています。日本はリチウムイオンの電池技術において世界で最も先進的な国の一つです。1991 年に日本の会社で生み出された商業用リチウムイオン電池は、その後約 30 年の間、世界で幅広く使われてきました。それに対し当社のリチウム硫黄電池はエネルギー性能や安全性において大変優れており、おそらく今後 5～10 年の間にリチウムイオン電池からの切り替えが進むのではないかと考えています。従来の電池は携帯電話やモバイル PC 向けに開発されてきましたが、今後航空機、車両、船舶などの用途では電池のエネルギー密度と安全性の大幅な改善が要求されています。実際、当社が既に出荷しているセルは 400Wh/kg の重量エネルギー密度を達成しており、2020～21 年までには 500Wh/kg の達成も可能になると考えています。当社のリチウム硫黄電池はエネルギー性能や安全性そして軽量化に優れ、特に航空産業や大型電動車向けにその特徴を発揮すると考えています。三洋貿易は東京証券取引所第一部に上場する売上高約 800 百万米ドルの会社であり、リチウム硫黄（Li-S）電池セルとバッテリーシステムを日本市場で拡販するためには、同社との提携は不可欠であると信じています。」

・当社代表取締役社長 新谷正伸コメント

「当社の 40 年に亘る自動車産業での経験から、今まさに自動車産業で起きている電動化の流れに対し、次世代蓄電池としてリチウム硫黄電池が最も有望な選択肢の一つであると考えています。また、eVTOL（電動垂直離着陸機）などの次世代モビリティの普及においても、リチウム硫黄電池に大きな可能性があると考えています。この社会貢献にも繋がる大いなる挑戦を実現させるため、優れたリチウム硫黄（Li-S）電池技術を有する OXIS 社は、当社にとってベストパートナーだと確信しています。」

2. 業務提携先の概要

(1) 会 社 名	OXIS Energy Ltd
(2) 本 店 所 在 地	E1 Culham Science Centre, Abingdon, Oxfordshire, OX14 3DB, UK
(3) 代表者の氏名・役職	CEO: Huw Hampson-Jones
(4) 設 立	2004 年
(5) 事 業 の 内 容	リチウム硫黄 (Li-S) 電池セルおよびバッテリーシステムの研究開発、製造を手掛ける。同社は取得済みの特許 186 件、パテントファミリー42 件および特許出願中のものは 97 件にのぼる。

3. 契約締結日

2019 年 11 月 20 日 (水)

4. 今後の見通し

本件による 2020 年 9 月期の通期業績予想に与える影響は軽微であります。

以 上